

第2次胎内市環境基本計画中間見直し版 変更箇所一覧

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
12	水資源	「新潟の名水」として本市の「どっこん水」が選定されています。	「新潟の名水」として本市の「どっこん水」 <u>「胎内縄文の清水」</u> が選定されています。	追加
16	風力発電の導入状況	図 胎内市及び周辺における風力発電施設の導入ポテンシャル量の分布 資料：REPOS（再生可能エネルギー情報提供システム）	図 胎内市における風車の位置図（2026年3月現在） 出典：Google Maps	修正
23	（前計画の）個別目標1 森林整備と植生の保全	企業の協力もあり、「企業の森」設置数は増加傾向にあるものの、間伐実施面積及び森林ボランティア活動件数は目標値を大きく下回りました。	企業の協力もあり、「企業の森」 <u>※</u> 設置数は増加傾向にあるものの、間伐実施面積及び森林ボランティア活動件数は目標値を大きく下回りました。	追加
23-25	前計画の達成目標に対する取組の評価	-	前計画からの引継	追加
28	10年後の姿	ごみ排出ゼロを目指した資源循環型社会が実現しています。	ごみの減量化・再利用・再生利用が定着した資源循環型社会が実現しています。	修正
34	現状と課題 現状分析	-	・夏の高温少雨によって松の樹勢が弱まり、松くい虫の活動が活発化したことで、森林病虫害被害本数が増加しました。	追加
35	成果指標	<p>【森林病虫害被害本数】</p> <p>現状値（2019年度）770本 目標値（2030年度）<u>300本</u></p> <p>【市民団体等による海岸美化活動】</p> <p>現状値（2019年度）14回/年 目標値（2030年度）20回/年</p>	<p>【森林病虫害（松くい虫）被害本数】</p> <p>2019年度 770本 <u>2024年度 26,424本</u> 目標値（2030年度）<u>600本</u></p> <p>【市民団体等による海岸美化活動】</p> <p>2019年度 14回/年 <u>2024年度 18回/年</u> 目標値（2030年度）20回/年</p>	修正 追加
36	現状と課題 取組評価	・森林ボランティア活動件数は、目標を大きく下回っており、件数の変動もありません。	・ <u>植樹などの</u> 森林ボランティア活動件数は、目標を大きく下回っており、件数の変動もありません。	追加

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
36	成果指標	<p>【間伐実施面積】</p> <p>現状値（2019年度）11.1ha 目標値（2030年度）<u>30.0ha</u></p> <p>【「企業の森」設置数】</p> <p>現状値（2019年度）8ヵ所 目標値（2030年度）10ヵ所</p>	<p>【間伐実施面積】</p> <p>2019年度 11.1ha <u>2024年度 25.9ha</u> 目標値（2030年度）<u>40.0ha</u></p> <p>【「企業の森」設置数】</p> <p>2019年度 8ヵ所 <u>2024年度 9ヵ所</u> 目標値（2030年度）10ヵ所</p>	修正追加
37	成果指標	<p>【水辺の保全活動実施団体数】</p> <p>現状値（2019年度）2団体 目標値（2030年度）2団体</p> <p>【堤防の草刈りや清掃活動への参加率（意識調査）】</p> <p>現状値（2019年度）25.1%（2020年度） 目標値（2030年度）30.0%</p>	<p>【水辺の保全活動実施団体数】</p> <p>2019年度 2団体 <u>2024年度 1団体</u> 目標値（2030年度）2団体</p> <p>【堤防の草刈りや清掃活動への参加率（意識調査）】</p> <p>2019年度 25.1%（2020年度） <u>2024年度 計画変更時のみ実施</u> 目標値（2030年度）30.0%</p>	追加
38	成果指標	<p>【広報紙やSNS※による外来種防除及び希少種の紹介件数】</p> <p>現状値（2019年度）0件 目標値（2030年度）5件</p>	<p>【広報紙やSNS※による外来種防除及び希少種の紹介件数】</p> <p>2019年度 0件 <u>2024年度 2件</u> 目標値（2030年度）5件</p>	追加

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
40	成果指標	<p>【畜産臭気基準を超過した事業所の割合】 現状値（2019年度）38% 目標値（2030年度）0%</p> <p>【河川のBODの環境基準達成率】 現状値（2019年度）100% 目標値（2030年度）100%</p> <p>【下水道接続率】 現状値（2019年度）80% 目標値（2030年度）88%</p> <p>【地下水水質の環境基準値超過地点数】 現状値（2019年度）3ヵ所 目標値（2030年度）0ヵ所</p> <p>【騒音・振動の環境基準値超過地点数】 現状値（2019年度）0件/年 目標値（2030年度）0件/年</p>	<p>【畜産臭気基準を超過した事業所の割合】 2019年度 38% 2024年度 <u>33.4%</u> 目標値（2030年度）0%</p> <p>【河川のBODの環境基準達成率】 2019年度 100% 2024年度 <u>100%</u> 目標値（2030年度）100%</p> <p>【下水道接続率】 2019年度 80% 2024年度 <u>83.1%</u> 目標値（2030年度）88%</p> <p>【地下水水質の環境基準値超過地点数】 2019年度 3ヵ所 2024年度 <u>2ヵ所</u> 目標値（2030年度）0ヵ所</p> <p>【騒音・振動の環境基準値超過地点数】 2019年度 0件/年 2024年度 <u>0件/年</u> 目標値（2030年度）0件/年</p>	追加
41	現状と課題 取組評価	・ 不法投棄件数は減少傾向です。	・ 不法投棄件数は増加傾向です。	修正

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
42	成果指標	<p>【不法投棄の発生件数】 現状値（2019年度）14件/年 目標値（2030年度）0件/年</p> <p>【老朽危険空き家の戸数】 現状値（2019年度）51戸 目標値（2030年度）減少させる</p> <p>【地域の清掃活動への参加割合（意識調査）】 現状値（2019年度）41%（2020年度） 目標値（2030年度）50%</p>	<p>【不法投棄の発生件数】 2019年度 14件/年 <u>2024年度 18件/年</u> 目標値（2030年度）0件/年</p> <p>【老朽危険空き家の戸数】 2019年度 51戸 <u>2024年度 39戸</u> 目標値（2030年度）減少させる</p> <p>【地域の清掃活動への参加割合（意識調査）】 2019年度 41%（2020年度） <u>2024年度 計画変更時のみ実施</u> 目標値（2030年度）50%</p>	追加
43	現状と課題 現状分析	<p>・家庭系ごみは人口減少に伴い微減傾向、<u>事業系ごみは事業所の増加に伴い微増傾向</u>にあります。また、使用済み小型家電の回収場所を新たに設置する等の対策により、<u>リサイクル率は向上しています。</u></p>	<p>・家庭系ごみは人口減少に伴い微減傾向、<u>事業系ごみは事業所のリサイクル意識の向上により減少傾向</u>にあります。また、<u>リサイクル率を向上させるため、使用済み小型家電の回収場所を新たに設置する等の対策を実施しています。</u></p>	修正 追加
43	現状と課題 取組評価	<p>・市民一人当たりのごみの年間排出量は目標値を達成しています。また、リサイクル率は上昇傾向にあり、目標値を達成しています。</p>	<p>・市全体のごみの総排出量は減少していますが、市民一人が1日に排出するごみの量は増加傾向にあります。</p>	修正

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
44	成果指標	<p>【一人一日当たりごみ総排出量】 現状値（2019年度）1,075g/人・日 目標値（2030年度）1,043g/人・日</p> <p>【一人一日当たりごみ排出量（家庭系ごみ）】 現状値（2019年度）664g/人・日 目標値（2030年度）630g/人・日</p> <p>【リサイクル率（家庭系ごみ）】 現状値（2019年度）16.4% 目標値（2030年度）25.0%</p>	<p>【一人一日当たりごみ総排出量】 2019年度 1,075g/人・日 <u>2024年度 1,069g/人・日</u> 目標値（2030年度）1,043g/人・日</p> <p>【一人一日当たりごみ排出量（家庭系ごみ）】 2019年度 664g/人・日 <u>2024年度 680g/人・日</u> 目標値（2030年度）630g/人・日</p> <p>【リサイクル率（家庭系ごみ）】 2019年度 16.4% <u>2024年度 13.9%</u> 目標値（2030年度）25.0%</p>	追加
45	現状と課題 取組評価	・有害鳥獣による被害件数は、防護柵や捕獲等の対策により2010年度から減少しているものの、目標の達成は難しい状況です。	・野生鳥獣の生息数増加に伴い、有害鳥獣による被害額が増加しています。	修正
45	写真	野生鳥獣の様子（左写真：ニホンザル、右写真：イノシシ）	野生鳥獣の様子（左写真：ニホンザル、右写真：イノシシ、 <u>中央下写真：ツキノワグマ</u> ）	追加

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
46	成果指標	<p>【遊休農地面積（農振農用地）】</p> <p>現状値（2019年度）23.4ha 目標値（2030年度）20.0ha</p> <p>【有害鳥獣による被害額】</p> <p>現状値（2019年度）198万円/年 目標値（2030年度）<u>150万円/年</u></p>	<p>【遊休農地面積（農振農用地）】</p> <p>2019年度 23.4ha <u>2024年度 15.7ha</u> 目標値（2030年度）20.0ha</p> <p>【有害鳥獣による被害額】</p> <p>2019年度 198万円/年 <u>2024年度 268万円/年</u> 目標値（2030年度）<u>134万円/年 ※1</u> ※1 胎内市鳥獣被害防止計画2025年目標値</p>	修正 追加
47	成果指標	<p>【市民一人当たりの公園面積】</p> <p>現状値（2019年度）10.6㎡ 目標値（2030年度）12.0㎡</p>	<p>【市民一人当たりの公園面積】</p> <p>2019年度 10.6㎡ <u>2024年度 10.91㎡</u> 目標値（2030年度）12.0㎡</p>	追加
48	成果指標	<p>【国県市指定文化財（累計）】</p> <p>現状値（2019年度）101件 目標値（2030年度）<u>112件</u></p>	<p>【国県市指定文化財（累計）】</p> <p>2019年度 101件 <u>2024年度 114件</u> 目標値（2030年度）<u>119件</u></p>	修正 追加
49	現状と課題 現状分析	<p>・近年、市内の温室効果ガスの排出量は減少傾向にあります。が、<u>国が表明した2050年に温室効果ガスの排出を実質ゼロに向けて、</u>地域的な取り組みが必要な状況です。</p> <p>・新潟県洋上風力発電導入研究会・地域部会が組織され、洋上風力発電の事業の実現に向けた取組が進んでいます。</p>	<p>・近年、市内の温室効果ガスの排出量は減少傾向にありますが、<u>2021年のゼロカーボンシティ宣言に伴い、</u>地域的な取り組みが必要な状況です。</p> <p>・洋上風力発電事業では現在、2029年の運転開始に向けて準備が進んでおり、2026年3月頃に準備書の縦覧と住民説明会の実施を予定しています。</p>	修正
49	現状と課題 現状分析	-	<p>・二酸化炭素の排出量を減らす取り組みの一つとして、2025年に市の指定ごみ袋の素材を、バイオマスプラスチックを25%配合したものに変更しました。</p>	追加

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
49	現状と課題 課題	・国の表明した2050年度に温室効果ガス年間総排出量を実質ゼロのために、市民及び事業者の更なる協力が不可欠であり、計画的に各種施策を検討する必要があります。	・2050年に温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするために、市民及び事業者の更なる協力が不可欠であり、計画的に各種施策を検討する必要があります。	修正
50	取組の方針2 再生可能エネルギーの導入及び利活用の促進	洋上風力発電事業の誘致に積極的に取り組みます。	洋上風力発電事業に関する住民理解を図るため、積極的な情報提供と周知活動に取り組みます。	修正
50	成果指標	<p>【温室効果ガス年間総排出量（市内全域）】 基準値（2013年度）376,701t-CO₂ 目標値（2030年度）278,758t-CO₂ ※1 ※1 2030年度に2013年度比26.0%削減</p> <p>【温室効果ガス年間総排出量（市の事務事業）】 基準値（2013年度）・目標値（2030年度） <u>胎内市地球温暖化防止実行計画により目標を設置します。</u></p>	<p>【温室効果ガス年間総排出量（市内全域）】 2013年度 376,701t-CO₂ 2022年度 275,000t-CO₂ ※2 目標値（2030年度）278,758t-CO₂ ※3 ※2 2030年度に2013年度比26.0%削減 ※3 2030年度に2013年度比26.0%削減</p> <p>【温室効果ガス年間総排出量（市の事務事業）】 2013年度 12,113t-CO₂ ※4 2022年度 8,451t-CO₂ ※4 目標値（2030年度）6,542t-CO₂ ※4 ※4 環境省 計画の策定状況・第3次胎内市地球温暖化防止実行計画</p>	修正 追加
51	成果指標	<p>【廃棄物の海洋投棄防止活動に賛同する人の割合（<u>市民意識調査</u>）】 現状値（2020年度）90.3% 目標値（2030年度）増加させる</p>	<p>【廃棄物の海洋投棄防止活動に賛同する人の割合（<u>意識調査</u>）】 2020年度 90.3% 2024年度 計画変更時のみ実施 2030年度 増加させる</p>	修正 追加

p	項目	修正前（計画策定時）	修正後（中間見直し時）	内容
51	成果指標	【SDGsの認知度（<u>市民意識調査</u>）】 現状値（2020年度）18.9% 目標値（2030年度）増加させる	【SDGsの認知度（<u>意識調査</u>）】 2020年度 18.9% <u>2024年度 計画変更時のみ実施</u> 2030年度 増加させる	修正 追加
53	成果指標	【市とNPO等との協働事業数（年間）】 現状値（2019年度）50件 目標値（2030年度）60件 【事業者の地域の環境保全活動への参加割合（意識調査）】 現状値（2019年度）11%（2020年度） 目標値（2030年度）25%	【市とNPO等との協働事業数（年間）】 2019年度 50件 <u>2024年度 22件</u> 目標値（2030年度）60件 【事業者の地域の環境保全活動への参加割合（意識調査）】 2019年度 11%（2020年度） <u>2024年度 計画変更時のみ実施</u> 目標値（2030年度）25%	追加
54	成果指標	【学校での環境に関する出前講座の実施回数】 現状値（2019年度）2回（2020年度） 目標値（2030年度）増加させる 【環境に関する講演会や講座の開催数】 現状値（2019年度）1回/年 目標値（2030年度）5回/年	【学校での環境に関する出前講座の実施回数】 2019年度 2回（2020年度） <u>2024年度 2回</u> 目標値（2030年度）増加させる 【環境に関する講演会や講座の開催数】 2019年度 1回/年 <u>2024年度 1回/年</u> 目標値（2030年度）5回/年	追加
55	成果指標	【市が発信する環境全般に関する情報を収集する人の割合（<u>市民意識調査</u>）】 現状値（2020年度）80.2% 目標値（2030年度）85.0%	【市が発信する環境全般に関する情報を収集する人の割合（<u>意識調査</u>）】 2020年度 80.2% <u>2024年度 計画変更時のみ実施</u> 2030年度 85.0%	修正 追加